

学生によるカリキュラム 評価アンケート

(2023年度)

2023 年度 学生によるカリキュラム評価アンケート結果概要

I. 実施状況

学年	実施日	回答数/人数(名)	回収率(%)	昨年度の回収率(%)
1 年生	後期授業後 1 月 19 日	55/60	91.7	91.8
2 年生	地域連携実習 2 月 19 日	46/61	75.4	88.7
3 年生	成人 I-2 実習 2 月 24 日	51/60	85.0	78.9
4 年生	病院管理学最終 12 月 7 日	47/57	82.5	83.3
計(全体)		199/238	83.6	85.8

II. 結果・考察

参照・・・資料. 1~4年生の回答集計結果

1. 学習しやすい順序で科目設定されていた

- ・ 4 年生 1 名が「あまり当てはまらない」と回答したが、8~9 割の学生は「非常に当てはまる」「かなり当てはまる」と回答し、前年度の改善傾向が続いている。
(参考値) 2021 年度: 2 年生、4 年生には「当てはまらない」が数名みられた。

2. 講義・演習・臨地実習は一貫していた

- ・ 4 年生 1 名が「あまり当てはまらない」と回答したが、8~9 割の学生は「非常に当てはまる」「かなり当てはまる」と回答した。
- ・ 前年度と比較して、「非常に当てはまる」「かなり当てはまる」と回答した 3 年生の割合が増加した。
(参考値) 2022 年度: 3 年生に「あまり当てはまらない」「全く当てはまらない」の回答が 1 名ずつあり、前年度と同様の傾向である。2021 年度: 2 年生に数名みられた。

3. 教養教育科目は充実していた

- ・ 2 年生、4 年生に「全く当てはまらない」が 1 名ずつ、3 年生に「あまり当てはまらない」が 1 名おり、前年度と同様の傾向である。
(参考値) 2022 年度: 1 年生、2 年生に「あまり当てはまらない」の回答が 2 名ずつ
2021 年度は 1 年生、2 年生、4 年生に数名ずつ

<考察> 教養科目は 1 年次に集中しているため、2~4 年生では「当てはまらない」と感じるのではないかと。

4. 看護専門基礎科目、看護専門科目のバランスは適切であった

- ・ 2 年生 1 名が「あまり当てはまらない」と回答したが、9 割の学生は「当てはまる」と回答しており、前年度と同様の傾向である。

5. 興味や関心のある科目が設定されていた

- ・ 2年生に2名、3年生に1名「あまり当てはまらない」という回答があったが、9割の学生は「当てはまる」と回答しており、前年度と同様の傾向である。

(参考値)2022年度:2年生、3年生、4年生に「あまり当てはまらない」1~2名ずつ

2021年度:1年生、2年生に数名ずつみられた。

<考察> 2年、3年生は選択科目がほとんどないことも回答に影響していることが考えられる。

1. 1年間の学習量の配分は適切であった

- ・ 2年生以降に「全く当てはまらない」「あまり当てはまらない」が増え、特に3年生、4年生に多い傾向であった。
- ・ 今年度の2年生には「全く当てはまらない」がおらず、「あまり当てはまらない」も2名と減少していた。

(参考値)2022年度:2年生、3年生、4年生「全く当てはまらない」「あまり当てはまらない」数名

看護過程がある2年生、3年生は計5~6名と多い

<考察> 2年生の回答から、課題の量について改善か重ねられ、評価につながりつつあることが伺える。

4年生は3年生の頃も含めて回答している可能性が伺えた。

課題の内容・量については、引き続き教員側も精査し洗練させていく必要がある。

2. 各科目の評価方法・評価基準が明確であった

- ・ 2年生、3年生に「あまり当てはまらない」が1名ずつであり、改善傾向が続いている。

(参考値)2022年度:1年生、2年生、3年生「あまり当てはまらない」が1名ずつ

<考察> ごく少数ではあるが「評価基準がわかりにくい科目があった」との記載が続いており、引き続き基準を明示すことを徹底する必要がある。

3. 看護実践能力が身につく学習方法が工夫されていた

- ・ 2年生に「あまり当てはまらない」が1名いたが、9割の学生は「当てはまる」と回答しており、改善が見られる。特に3年生に改善が見られた。

(参考値)2022年度:2年生、4年生に「あまり当てはまらない」の回答が1名ずつ

4. 学習に必要な教材が充実していた

- ・ 例年と同様に高評価であった。

10. 学生の多様な価値観や考えを尊重したカリキュラムであった

- ・ 2年生1名、3年生2名「あまり当てはまらない」がいた。

<考察> 看護基礎教育のコアカリキュラムが、地域・在宅に重点をおいているため、教育内容も地域や在宅系中心である。その理由を学生に伝えていく必要がある。また、実習では担当教員によって多様な価値観が尊重されていないと感じる学生もあり、教員側のダイバーシティ・インクルージョン教育について知識を深める必要がある。

11. 医学部看護学科である利点を生かしたカリキュラムであった

1年生にいなかったが、2~4年生に「あまり当てはまらない」「全く当てはまらない」が1名~4名ずつお

- ・ 例年と同様の傾向である。

(参考値) 2021 年度: 「あまり当てはまらない」と回答した 2 年生 10 名程度

<考察> 2 年生、3 年生は共修科目が少ないため、実感として得られる機会が少なかったことが伺える。

4 年生はコロナ禍で共修学修が減少していたことが影響している可能性がある。

12. 全体として自分の将来を考えることのできるカリキュラムであった

- ・ 4 年生 2 名が「あまり当てはまらない」と回答した。例年よりも改善している。

<考察> 対面授業が増えたことにより、臨床での経験なども話しやすくなり、学生に影響を与えているのではないかと。

13. DP1: 主体的学習能力

- ・ 2 年生、3 年生に 1 名ずつ「あまり当てはまらない」があったが、全体的に 9 割程度の学生が「非常にあてはまる」「かなりあてはまる」と高評価であり、例年と同じ結果であった。

14. DP2: 課題解決能力

- ・ 「非常にあてはまる」「かなりあてはまる」が全学年 80~90% 台であり高評価である。

15. DP3: パートナーシップ (対象を尊重しともに歩む関係を作る力)

- ・ 「非常にあてはまる」「かなりあてはまる」が全学年ほぼ 90% 台であり高評価である。

16. DP4: 地域医療連携能力

- ・ 4 年生 1 名が「あまり当てはまらない」と回答したが、「非常にあてはまる」「かなりあてはまる」が全学年ほぼ 90% 台であり高評価である。

17. DP5: 倫理的姿勢

- ・ 「非常にあてはまる」「かなりあてはまる」が全学年ほぼ 90% 台であり高評価である。

18. DP6: 教養に裏付けられた品格を備えた態度

- ・ 3 年生 1 名が「あまり当てはまらない」と回答したが、「非常にあてはまる」「かなりあてはまる」が全学年 80 台~90% 台であり高評価である。

19. DP7: メンバーシップリーダーシップ (チームで協力する力)

- ・ 「非常にあてはまる」「かなりあてはまる」が全学年ほぼ 90% 台であり高評価である。

20. DP8: 国際的視野 (英語力や国際看護への興味関心・実践)

- ・ 1~4 年生に「全く当てはまらない」「当てはまらない」が数名ずついるが、前年度とくらべ改善傾向であり、特に 1 年生は「かなりあてはまる」「非常にあてはまる」の回答が 80% 弱と 2022 年度 70% 台、2021 年度 58% よりも改善している。

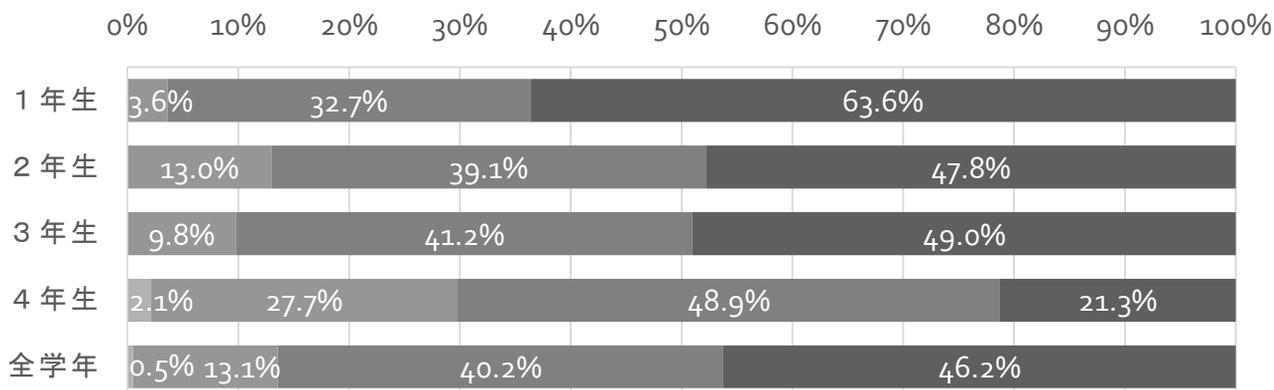
[考察] DP8 涵養科目では毎年改善がなされており、評価の改善につながっている。

Ⅲ.まとめ

学生によるカリキュラム評価は、全体を通じて概ね例年と同様の傾向であり高評価であった。改善傾向が続いており、悪化傾向はみられなかった。評価基準の明示、多様な価値観を尊重した教育、医学科との共修科目等の充実が求められているのではないかと考えられた。

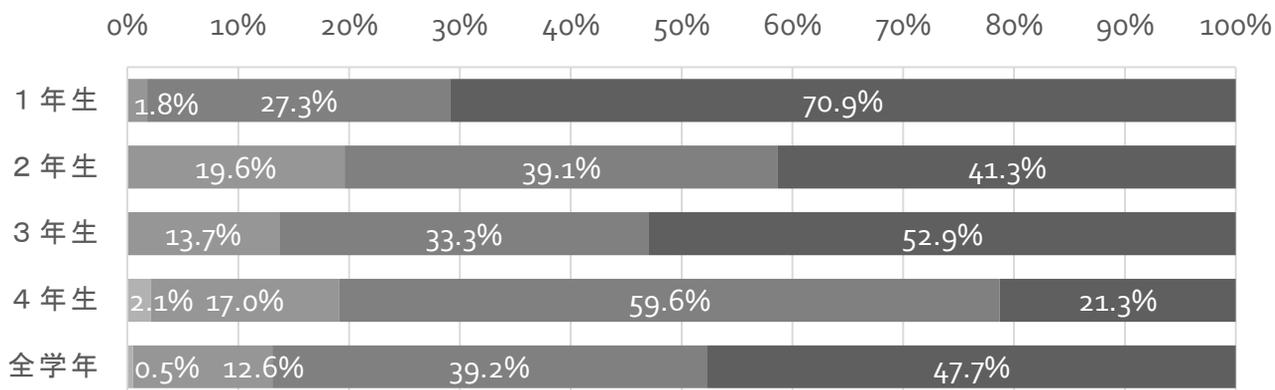
以上

1. 学習しやすい順序で科目設定されていた



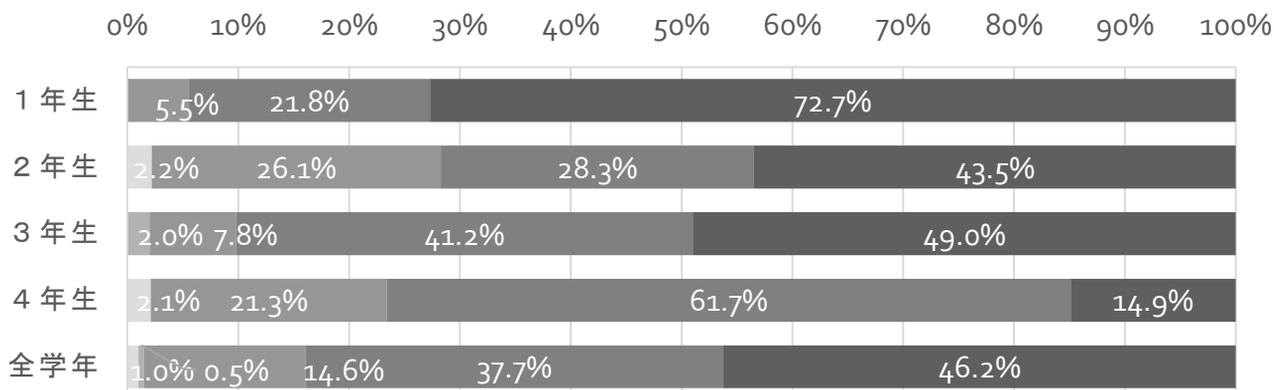
(人)	全く当てはまらない	あまり当てはまらない	少し当てはまる	かなり当てはまる	非常に当てはまる
1年生	0	0	2	18	35
2年生	0	0	6	18	22
3年生	0	0	5	21	25
4年生	0	1	13	23	10
全学年	0	1	26	80	92

2. 講義・演習・臨地実習は一貫していた



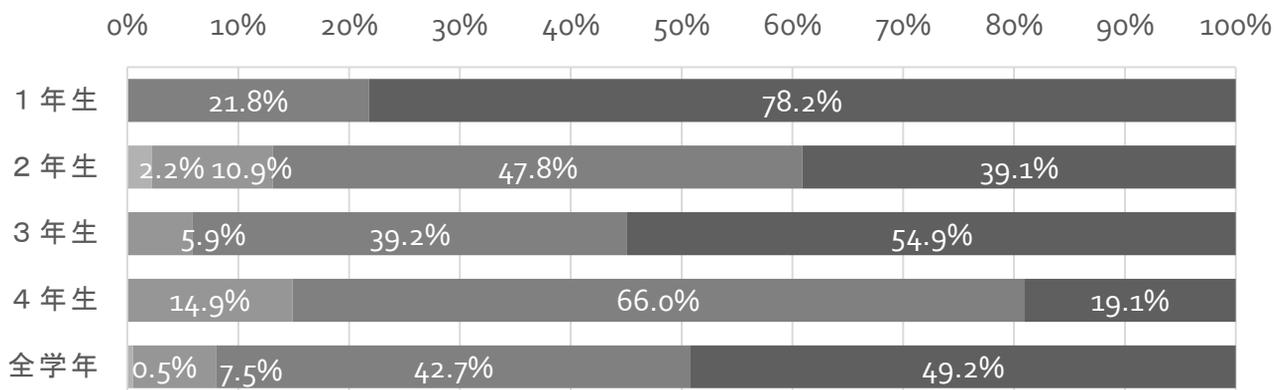
(人)	全く当てはまらない	あまり当てはまらない	少し当てはまる	かなり当てはまる	非常に当てはまる
1年生	0	0	1	15	39
2年生	0	0	9	18	19
3年生	0	0	7	17	27
4年生	0	1	8	28	10
全学年	0	1	25	78	95

3. 教養教育科目は充実していた



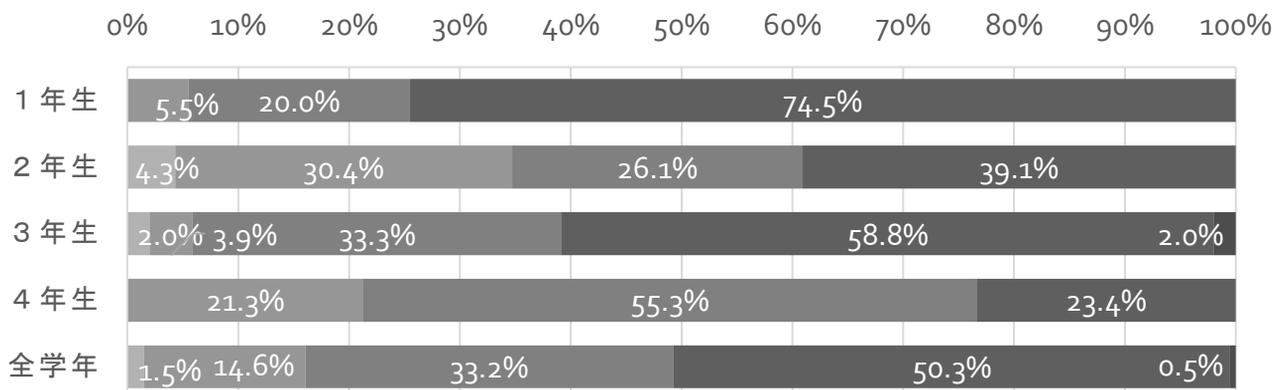
(人)	全く当てはまらない	あまり当てはまらない	少し当てはまる	かなり当てはまる	非常に当てはまる
1年生	0	0	3	12	40
2年生	1	0	12	13	20
3年生	0	1	4	21	25
4年生	1	0	10	29	7
全学年	2	1	29	75	92

4. 看護専門基礎科目、看護専門科目のバランスは適切であった



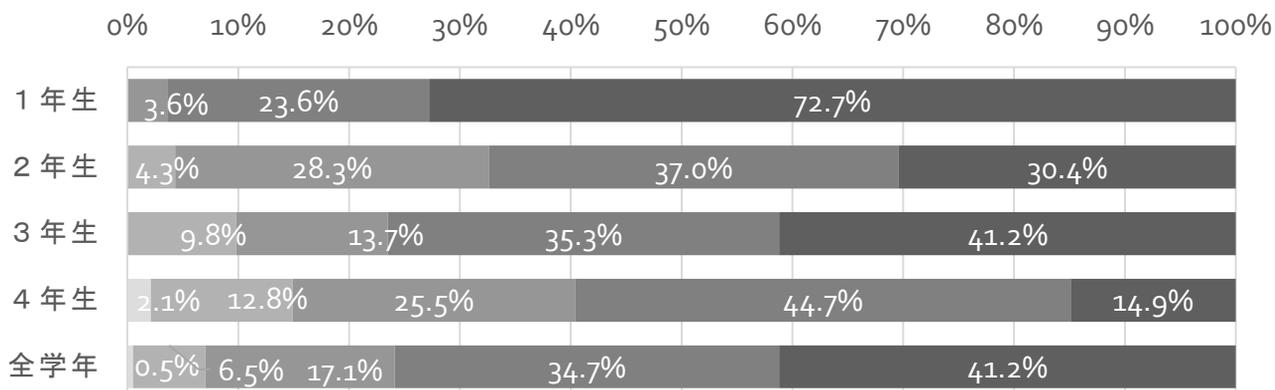
(人)	全く当てはまらない	あまり当てはまらない	少し当てはまる	かなり当てはまる	非常に当てはまる
1年生	0	0	0	12	43
2年生	0	1	5	22	18
3年生	0	0	3	20	28
4年生	0	0	7	31	9
全学年	0	1	15	85	98

5. 興味や関心のある科目が設定されていた



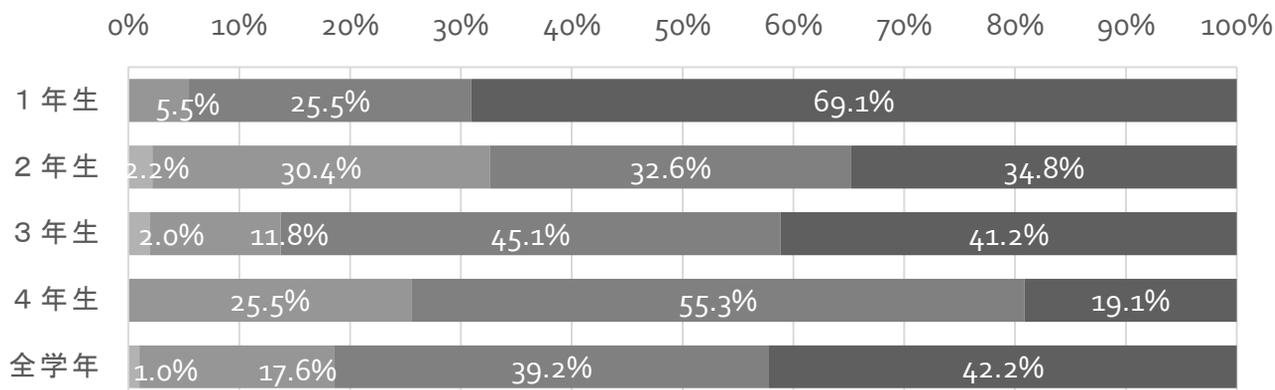
(人)	全く当てはまらない	あまり当てはまらない	少し当てはまる	かなり当てはまる	非常に当てはまる	無回答
1年生	0	0	3	11	41	
2年生	0	2	14	12	18	
3年生	0	1	2	17	30	1
4年生	0	0	10	26	11	
全学年	0	3	29	66	100	1

6. 1年間の学習量の配分は適切であった



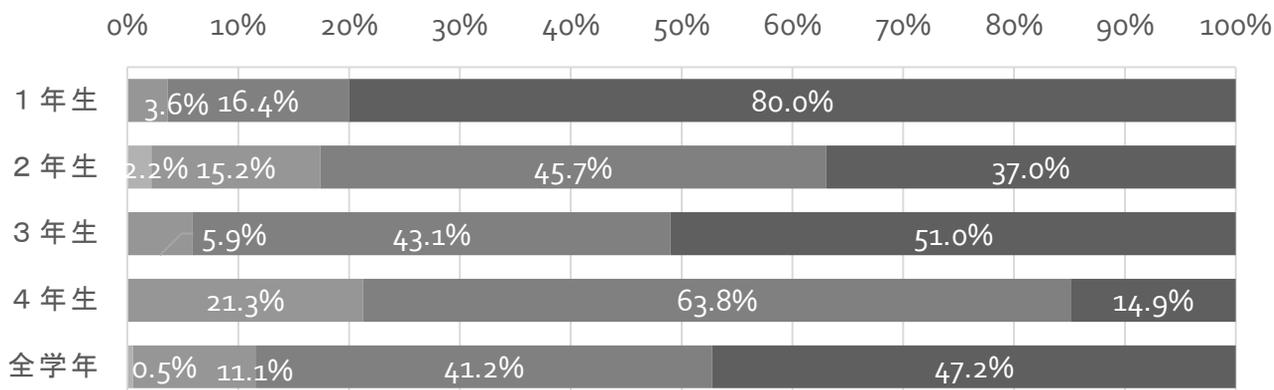
(人)	全く当てはまらない	あまり当てはまらない	少し当てはまる	かなり当てはまる	非常に当てはまる
1年生	0	0	2	13	40
2年生	0	2	13	17	14
3年生	0	5	7	18	21
4年生	1	6	12	21	7
全学年	1	13	34	69	82

7. 各科目の評価方法・評価基準が明確であった



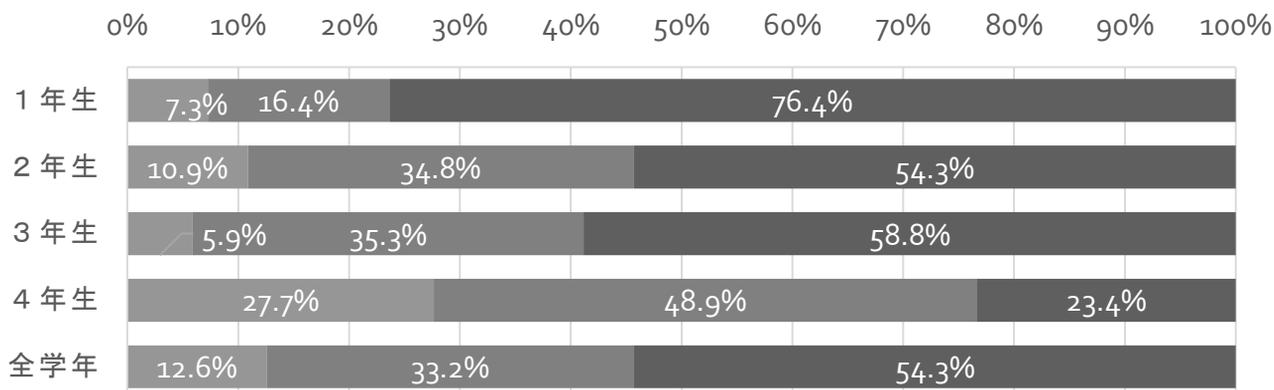
(人)	全く当てはまらない	あまり当てはまらない	少し当てはまる	かなり当てはまる	非常に当てはまる
1年生	0	0	3	14	38
2年生	0	1	14	15	16
3年生	0	1	6	23	21
4年生	0	0	12	26	9
全学年	0	2	35	78	84

8. 看護実践能力が身につく学習方法が工夫されていた



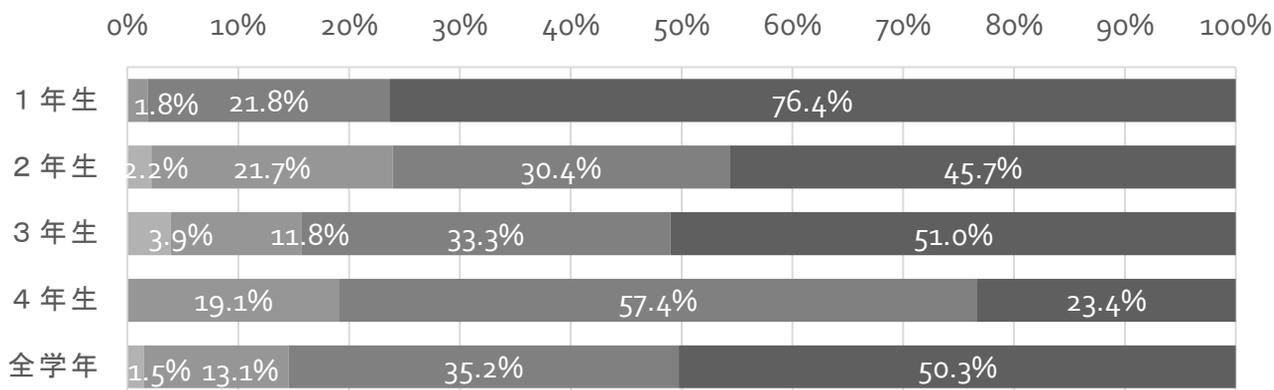
(人)	全く当てはまらない	あまり当てはまらない	少し当てはまる	かなり当てはまる	非常に当てはまる
1年生	0	0	2	9	44
2年生	0	1	7	21	17
3年生	0	0	3	22	26
4年生	0	0	10	30	7
全学年	0	1	22	82	94

9. 学習に必要な教材（視聴覚教材、モデル人形、標本など）が充実していた



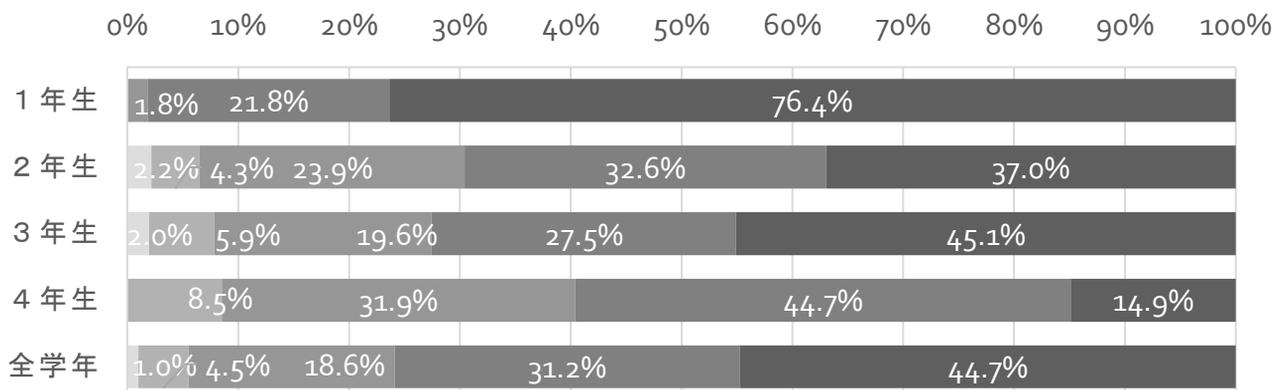
(人)	全く当てはまらない	あまり当てはまらない	少し当てはまる	かなり当てはまる	非常に当てはまる
1年生	0	0	4	9	42
2年生	0	0	5	16	25
3年生	0	0	3	18	30
4年生	0	0	13	23	11
全学年	0	0	25	66	108

10. 学生の多様な価値観や考えを尊重したカリキュラムであった



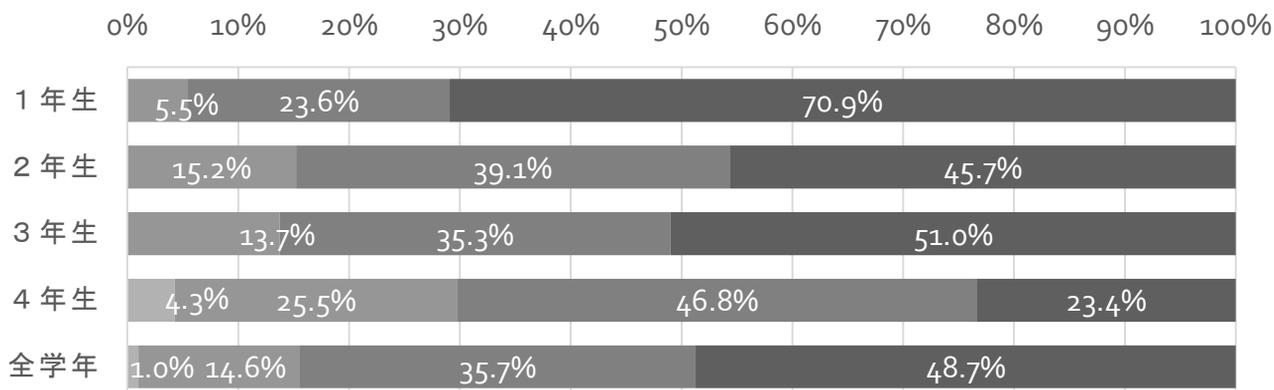
(人)	全く当てはまらない	あまり当てはまらない	少し当てはまる	かなり当てはまる	非常に当てはまる
1年生	0	0	1	12	42
2年生	0	1	10	14	21
3年生	0	2	6	17	26
4年生	0	0	9	27	11
全学年	0	3	26	70	100

11. 医学部看護学科である利点を生かしたカリキュラムであった



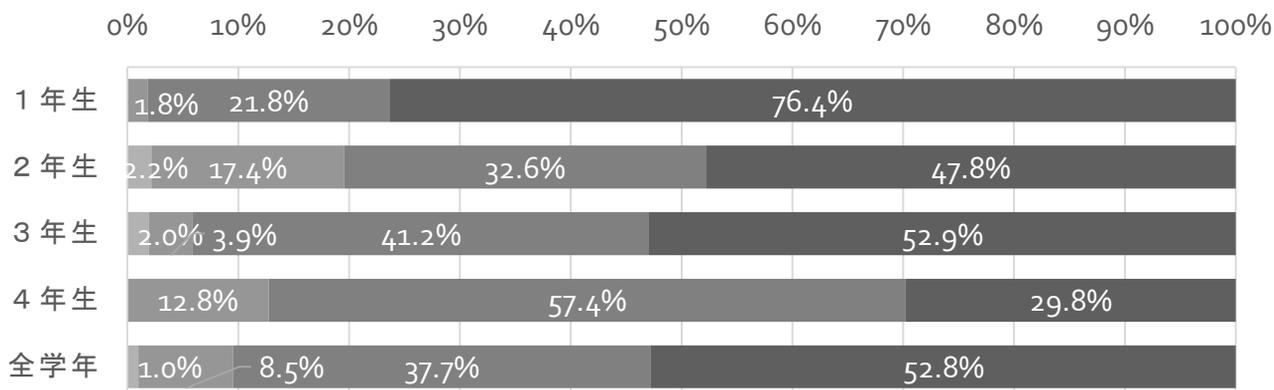
(人)	全く当てはまらない	あまり当てはまらない	少し当てはまる	かなり当てはまる	非常に当てはまる
1年生	0	0	1	12	42
2年生	1	2	11	15	17
3年生	1	3	10	14	23
4年生	0	4	15	21	7
全学年	2	9	37	62	89

12. 全体として自分の将来を考えることのできるカリキュラムであった



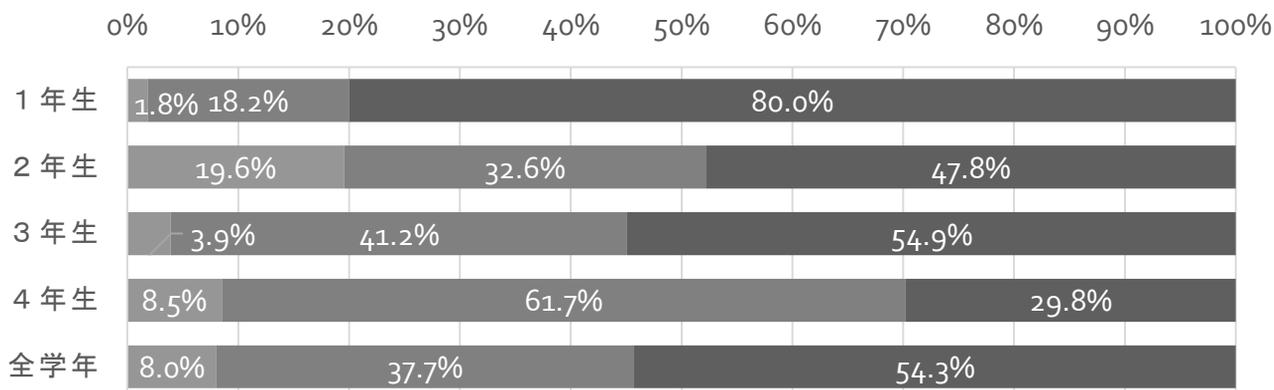
(人)	全く当てはまらない	あまり当てはまらない	少し当てはまる	かなり当てはまる	非常に当てはまる
1年生	0	0	3	13	39
2年生	0	0	7	18	21
3年生	0	0	7	18	26
4年生	0	2	12	22	11
全学年	0	2	29	71	97

13. DP1：主体的学修能力（自ら主体的に学修に取り組む能力）を涵養するカリキュラムであった



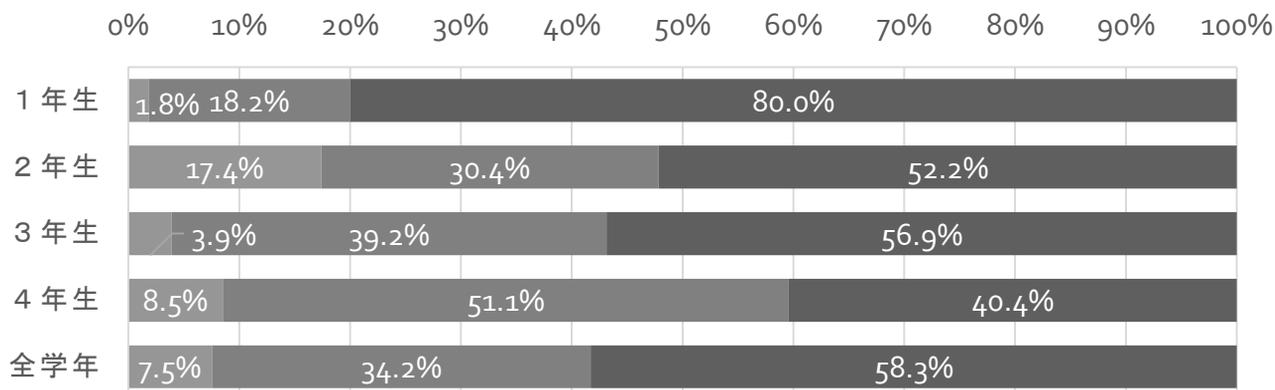
(人)	全く当てはまらない	あまり当てはまらない	少し当てはまる	かなり当てはまる	非常に当てはまる
1年生	0	0	1	12	42
2年生	0	1	8	15	22
3年生	0	1	2	21	27
4年生	0	0	6	27	14
全学年	0	2	17	75	105

14. DP2：課題解決能力（知識を活用して課題を解決する、看護研究や臨地における思考力）が涵養されるカリキュラムであった



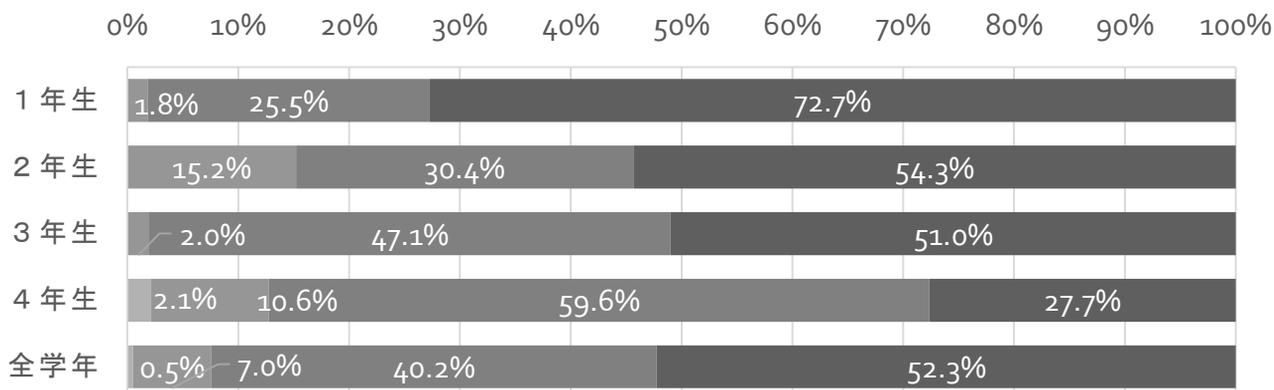
(人)	全く当てはまらない	あまり当てはまらない	少し当てはまる	かなり当てはまる	非常に当てはまる
1年生	0	0	1	10	44
2年生	0	0	9	15	22
3年生	0	0	2	21	28
4年生	0	0	4	29	14
全学年	0	0	16	75	108

15. DP3：パートナーシップ（対象を尊重し、共に歩む関係を作る力）を涵養するカリキュラムであった



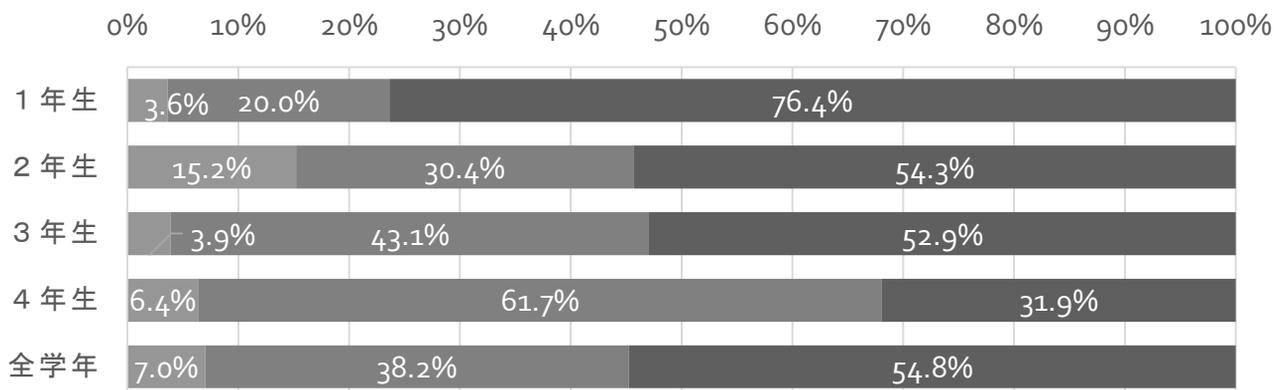
(人)	全く当てはまらない	あまり当てはまらない	少し当てはまる	かなり当てはまる	非常に当てはまる
1年生	0	0	1	10	44
2年生	0	0	8	14	24
3年生	0	0	2	20	29
4年生	0	0	4	24	19
全学年	0	0	15	68	116

16. DP4：地域医療連携能力（地域包括ケアシステムについて理解し、多職種・地域住民と協働する力）を涵養するカリキュラムであった



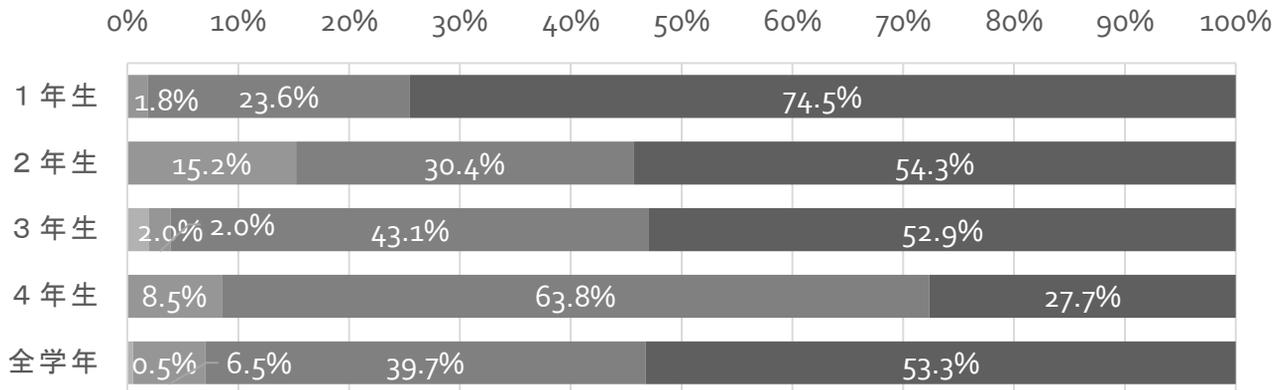
(人)	全く当てはまらない	あまり当てはまらない	少し当てはまる	かなり当てはまる	非常に当てはまる
1年生	0	0	1	14	40
2年生	0	0	7	14	25
3年生	0	0	1	24	26
4年生	0	1	5	28	13
全学年	0	1	14	80	104

17. DP5：倫理的姿勢（対象の価値観や権利を尊重し支援する態度）を涵養するカリキュラムであった



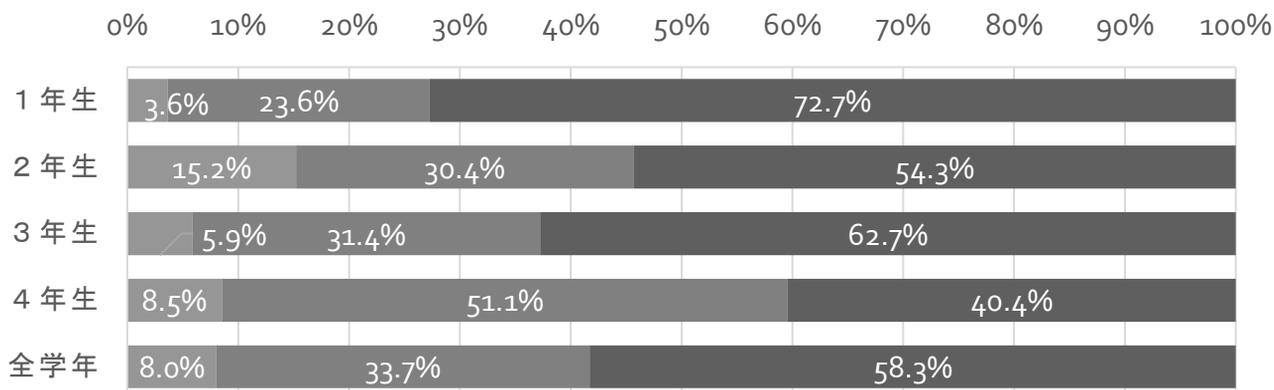
(人)	全く当てはまらない	あまり当てはまらない	少し当てはまる	かなり当てはまる	非常に当てはまる
1年生	0	0	2	11	42
2年生	0	0	7	14	25
3年生	0	0	2	22	27
4年生	0	0	3	29	15
全学年	0	0	14	76	109

18. DP6：教養に裏付けられた品格を備えた態度（人を慈しむ心を持ち、周囲の状況に合わせて礼節を守ることができる能力）を涵養するカリキュラムであった



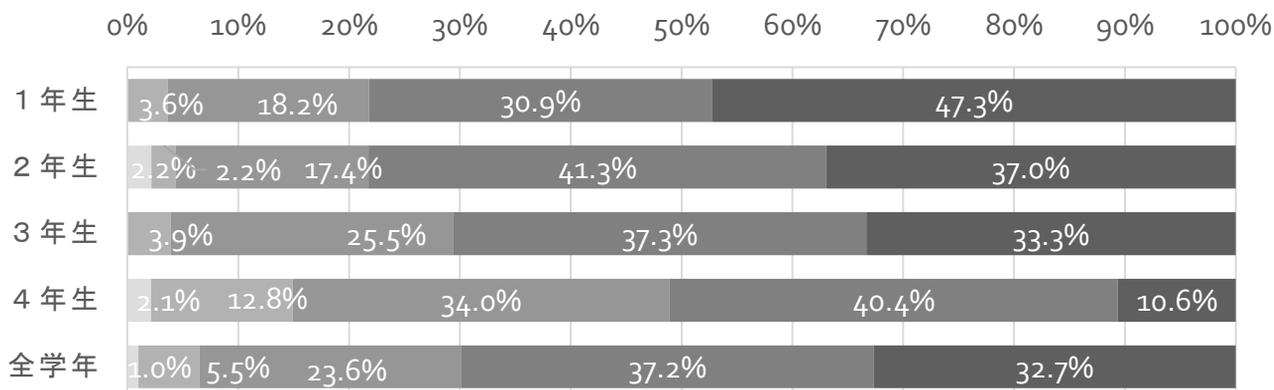
(人)	全く当てはまらない	あまり当てはまらない	少し当てはまる	かなり当てはまる	非常に当てはまる
1年生	0	0	1	13	41
2年生	0	0	7	14	25
3年生	0	1	1	22	27
4年生	0	0	4	30	13
全学年	0	1	13	79	106

19. DP7：メンバーシップ・リーダーシップ（チームで協働する力）を涵養するカリキュラムであった



(人)	全く当てはまらない	あまり当てはまらない	少し当てはまる	かなり当てはまる	非常に当てはまる
1年生	0	0	2	13	40
2年生	0	0	7	14	25
3年生	0	0	3	16	32
4年生	0	0	4	24	19
全学年	0	0	16	67	116

20. DP8：国際的視野（英語力や国際看護への興味関心・実践）を涵養するカリキュラムであった



(人)	全く当てはまらない	あまり当てはまらない	少し当てはまる	かなり当てはまる	非常に当てはまる
1年生	0	2	10	17	26
2年生	1	1	8	19	17
3年生	0	2	13	19	17
4年生	1	6	16	19	5
全学年	2	11	47	74	65